

キャラクター名
蘇芳 結衣子 (すおう ゆいこ)

プレイヤー名

シンドローム	ソラリス オルクス	ワークス	UGNチルドレンC	カヴァー	高校生
オプション		年齢	15歳	性別	女
覚醒	素体	衝動	恐怖	初期侵食率	33 %
出自	姉妹	経験	純粋培養	邂逅	秘密

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	25
肉体	0	0	1			1	行動値	5
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	5
精神	2	1	0			3	戦闘移動	10
社会	5	0	0			5	全力移動	20

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	3		交渉		
回避	1		知覚			意志	3		調達	2	
運転:			芸術:			知識:			情報:	UGN	1
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
素手	白兵	1r	0	-5		武器は所持していない
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
防弾防刃ジャケット	6	3	-	-	

合計装甲: 3 合計回避: 0

所持品	
携帯電話	
制服	
応急手当キット	
思い出の一品	
コネ: UGN幹部	
コネ: 研究者	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイムス	消費
複製体	P	N		
育ての親	P 慕情	N 無関心		
姉妹	P 懐旧	N 無関心		
ローザ・パスカヴェル	P 秘密	N 恐怖		
霧谷雄吾	P 尽力	N 猜疑心		
杉山 夏生	P 誠意	N 不安		
	P	N		

最大財産P: 14 残り財産P: 1

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
狂戦士	3	5	メジャー	視界	単体	自動	80↑	
効果: 対象の次の判定のC値-1(下限6)&判定のダイス+[LV×2]個する								
戦乙女の導き	1	2	メジャー	至近	単体	自動	-	
効果: 対象の次のメジャーアクションのダイスを+LV個、攻撃力を+5する								
導きの華	2	4	メジャー	視界	単体	自動	-	
効果: 対象の次のメジャーアクションの達成値+[LV×2]								
要の陣形	2	3	メジャー	-	3体	シンドローム	-	
効果: 組み合わせた行動の対象を3体に変更。1シナリオにLv回まで								
妖精の手	2	4	オート	視界	単体	自動	-	
効果: 対象の判定のダイス目をひとつ10に変更する。1回の判定に1回まで。1シナリオにLv回まで使用可								
竹馬の友	1	-	メジャー	視界	単体	自動	-	
効果: 対象の認識をかく乱し、信頼を得る								
元気の水	1	-	メジャー	至近	単体	自動	-	
効果: 栄養満点の水を作り出す。飲むことで疲れが取れる								
快樂の香気	1	-	メジャー	至近	効果参照	自動	-	
効果: 快樂物質を散布し、人を集めたり、気絶させる								
土くれの金貨	1	-	メジャー	至近	効果参照	自動	-	
効果: 領域内の土や落ち葉からアイテムの模造品を作り出す。そのアイテムはデータを持たない。								
猫の道	1	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果: 領域を使用して、普通にはありえない近道を作成する								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

物心ついた時にはUGNの研究施設に、白衣姿の"親代わり"達と、自分と同じような顔をした同じような姉妹たちと共にいた。一般的な子供が小学生に上がる年齢になる頃、研究所を離れ、孤児院(その実はUGNの教育施設である)で暮らすようになった。今では研究施設にいた頃の記憶はおぼろげかつあやふやだ。それは結衣子がまだ幼かったせいかもしれないし、施設を離れる際に受けた"処置"のせいかもしれないが、真実は定かではない。

表情変化に乏しく、口数少ない。任務と訓練以外の物事に対しては殆ど積極性が見られず、社交性も極端に低い。わかりやすく"お人形"と揶揄されることもあるが、本人はそれを問題視していない。何も感じていない訳でも、何も考えていない訳でもないようだが、"UGNの道具としての能力"以外の自己や個性を必要なものだと思いついておらず、そこに迷いや葛藤も持っていない。

少なくとも今はまだ。

情報収集・後方支援に特化した能力を持ち、自身に戦闘能力を持たないため、単体での戦闘任務には適さない。